



長野県の高中生プラットフォーム 「JIBUN 発 旅するラボ」スプリングキャンプを開催します

長野県立大学、KDDI 株式会社、長野県中小企業家同友会、長野県教育委員会は、高校生が在籍する高校の枠を越え、他校の高校生にとどまらず、企業経営者や学生等年長の他者とも交流を図る「JIBUN 発 旅するラボ」を主催しています。高校生が身近な事柄から自ら立てた問いを自ら考える探究(探求)を通して、自分が何者であり、何を実現したいのかを明らかにすることを目的としています。

このたび「JIBUN 発 旅するラボ」の一環として、スプリングキャンプを開催します。

目的 1年間の取組のまとめとして、「問い」と「JIBUN」の1年での変化について、自分なりにどのように捉えているかを話し、その内容を他の参加者との対話を通してさらに深め、広げ、アップデートする。

日時 令和6年3月9日(土) 12時から16時まで

場所 信州善光寺永代宿坊玉照院(長野市元善町471)

日程

- | | |
|---------------|--|
| 11時30分 | 開場・受付 |
| 12時00分~12時20分 | 第1部 開会行事、アイスブレイク
・住職による法話と瞑想のワークを体験する。 |
| 12時20分~14時00分 | 第2部 「問い」と「JIBUN」についての発表と対話
・この1年間の取組を、自分の言葉で伝える。 |
| 14時00分~14時50分 | 第3部 高校生、大学生、社会人とのトークセッション
・「Jラボでの印象的な問いは?」をはじめの問いとして、フィッシュボウル形式*により全員で対話する。 |
| 15時00分~15時50分 | 第4部 本日の振り返り
・今後、「問い」と「JIBUN」をさらに深化させるきっかけを見つける。 |
| 15時50分~16時00分 | 閉会行事 |

*フィッシュボウル形式とは、対話の場を金魚鉢に見立て、鉢の中での対話を、鉢の外にいる参加者が観察する形式。鉢の中と外との入れ替わりができ、対話する人と観察する人が柔軟に動いていく。

参加者 長野県内の高校生13名、長野県立大学の学生、社会人等

個人と社会の ウェルビーイングの実現

~一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び~

第4次長野県教育振興基本計画 推進中!
—長野県教育委員会—



学び応援キャラクター「信州なび助」©長野県教育委員会信州なび助

(問合せ先)

担当 長野県教育委員会事務局

学びの改革支援課高校教育指導係

佐久、小林

電話 026-235-7435(直通) 内線4409

メール kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp